

第13期（2016年度）事業計画（案）

2016年 10月 1日から 2017年 9月 30日まで

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク

1. 組織体制

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク役員一覧

理事長：岩井 誠人（同志社大学 リエゾンオフィス所長・同志社大学 理工学部 教授）

副理事長：五島 洋（弁護士：弁護士法人 飛翔法律事務所 代表）

理事：大谷 康弘（公認会計士・税理士：KIV 税理士法人 代表社員）

小川 佳秀（燦ホールディングス(株) 常勤顧問 ）

長田 一郎（(株)ホロニック 代表取締役社長）

抱 厚志（(株)エクス 代表取締役社長）

田中 譲（学校法人ノートルダム女学院 理事）

橋本 雅文（同志社大学 理工学部 教授）

文 美月（リトルムーンインターナショナル(株) 取締役副社長）

眞下 晋一（弁理士：特許業務法人アローレインターナショナル）

松本 敏史（早稲田大学 商学大学院会計研究科 教授）

和田 元（同志社大学 理工学部 教授）

監事：稲津 喜久代（司法書士：あおぞら司法書士法務総合事務所）

恩村 政雄（O.B.C.C 経営コンサルタンツ 主宰）

2. 今年度の事業計画

基本方針

同志社大学の社文系連携をより一層力強く進めるという観点で、基本となる3つの塾活動を中心に、学内外へのネットワークも拡大していきたい。リエゾンオフィス所長である岩井先生を新理事長に迎え、リエゾンオフィスとの関係の整備も含めて、活動を進めたいと考えている。

(1) 産官学連携に関する研究会等の開催事業

・「逸品」ものづくり経営塾 ＊資料③-1「逸品」ものづくり経営塾 第9期フライヤー

<第9期 全体会議講演者等>

2016年 10月7日（金）重松 崇 氏（富士通テン株式会社 代表取締役会長 ）

2016年 10月14日（金）喜田 昌樹 氏（大阪学院大学 経営学部 教授 ）

2016年 11月11日（金）瓜生原 葉子 氏（同志社大学 商学部 教授 ）

2016年 12月9日（金）加登 豊 氏（同志社大学ビジネス研究科 教授/逸品塾塾長）

2017年 1月20日（金）高岡 謙二 氏（エクスポート・ジャパン株式会社 代表取締役）

2017年 2月10日（金）那須 恵太朗 氏（株式会社サンテレビジョン 東京支社

東京支社編成部 部次長 兼 経営企画室 ）

＊ 上記のほかに

逸品塾海外研修、関係者の海外出張、師範代等の関係者の研究支援、卒塾生同期会や研究会サポート、各プロジェクトグループ活動支援、ビジネス研究科事業である文部科学省「先導的経営人材養成機能強化促進委託事業」の調査対象としての連携等を予定している。尚、予算執行決済については理事長が行う。

・土業研究会

土業研究会では大阪市立中央図書館と共催で同館が開催するビジネス講座元気塾を開催している。次年度には以下のテーマで土業研究会メンバーが講師をつとめる。

2016年12月10日(土)「法改正!! 新「外国人技能実習制度」で何が変わるか。介護分野に新しいビジネスチャンス」

社会保険労務士 本田 凜太郎 会員

2017年1月28日(土)「ビジネスモデル構築(仮題)」

中小企業診断士 恩村 政雄 監事

2017年2月25日(土)「知財管理(仮題)」

弁理士 竹口 美穂 会員

2017年3月25日(土) パネルディスカッション 「土業の活用(仮題)」

コーディネーター 弁護士 五島 洋 副理事長

・プロジェクト科目推進研究会

本 NPO としてプロジェクト科目を提供したことは何度もあるが、最近では本 NPO の役員が中心となって応募したことはあるものの採択にはいたっていない。

(2) 産官学連携による起業家育成及びサポート事業

・社会起業家養成塾(ソーシャル・アントレプレナー)

社会起業家の養成、社文系産学連携の一つの目玉である。当塾では、1泊2日の合宿やマンツーマンのコーディネータ制度を設けて、社会起業家を目指す方や社会起業家として一層の成長を目指す方をサポートしている。

卒塾生の数も増えて来たので、メンター的な繋がりも一層強化していきたい。

・DVT 学生ベンチャー支援(アントレプレナー教育)→起業家予備軍の育成

2015 年は実施できなかった、OB 経営者を交えた定期的な勉強会を再開し、学生のアントレプレナーシップを醸成する。

2015 年より実施している、DVT 幹部との定期連絡会は継続し、DVT 運営活性化に関してのアドバイスをを行う。

現在個別対応で行っている「OB 経営者の企業訪問」は正規イベント化し、学生の学びにリアリティを与えて行く。

2015 年に実施できなかった未来経営塾の DVT 共同開催は、今期も継続し、初期段階から学生主導の企画として、運営を通じた学びで、社会との接点を増やす。

・学生ビジネスコンテストへの協賛

2016 年 12 月 3 日(土) ビジネスプランコンテスト(NewIslandContest) 最終プレゼン大会へ協賛している。

・未来経営塾(事業承継・若手起業家の育成)*資料③-2 未来経営塾セミナーチラシ

京都・大阪で交互に開催し、学生の参加も増えている。社会性・発展性を持った経営ノウハウを提供する存在として、益々参加者を増やしていきたい。

・経営支援相談室(田中理事)

相談者への対応を行う。

(3) 産官学連携の促進のための人的ネットワークを構築する事業

- ・リエゾンフェアの後援

リエゾンオフィスとは随時連携を取りながら進めており、リエゾンフェアにも後援をしている。

(4) 特許等の知的財産権活用を促進するための事業

- ・シーズ集を NPO の各種イベントで周知

(5) 法人の活動を広く知らしめるための情報誌発行やホームページによる広報事業

- ・D-BRIDGE の HP の充実、同志社大学公式 HP への D-BRIDGE のセミナー等の案内

(6) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

- ・大学（特にリエゾンオフィス）との連携促進と内部体制の検討

以 上